

(別紙3)

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                |    |        |              |
|----------------|----------------|----|--------|--------------|
| ○事業所名          | 児童デイサービス 七彩ぷらす |    |        |              |
| ○保護者評価実施期間     | 令和 8年 1月 12日   |    | ～      | 令和 8年 2月 14日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)         | 22 | (回答者数) | 15           |
| ○従業者評価実施期間     | 令和 8年 1月 12日   |    | ～      | 令和 8年 2月 14日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)         | 8  | (回答者数) | 8            |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 8年 2月 16日   |    |        |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                              | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                                                                                                          | さらに充実を図るための取組等                                                                   |
|---|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 利用児童が安心して通所してくれていて、保護者の方にもおむね満足していただいている。日頃からご家族や学校とのコミュニケーションを大切にしている。 | 送迎時の挨拶や職員の身だしなみ、施設や送迎車の清潔感等、基本的なことは日々確認するようにしている。子どもや保護者と接する時の親しみやすさや謙虚な対応等、安心感や楽しみにつながるような雰囲気づくりを心がけている。放課後を安心して過ごせるよう、学校からの情報を聞き、情報共有に努めている。 | 日々初心を忘れずに、基本的なことをその都度確認しながら支援・業務に向かうよう心がける。                                      |
| 2 | 保護者や子どものニーズに合わせた計画を作成し、計画に沿いながらより専門的サービスの提供を心がけている。                     | 子どもの話や保護者からの話は速やかに職員間で共有し、その日の調子、困りごと、出来るようになったことなどを、細かく確認したり褒めたりして、支援につなげるようにしている。特に、課題だったことが達成したら、本人の自信につながるように褒め、保護者の安心感にもつながるように様子を伝えている。  | 子どものニーズも丁寧に聞き取り、本人が楽しく達成感を感じながら成長していくための支援ができるような計画作成を心がける。                      |
| 3 | 職員の資質向上の研修、虐待やBCPの研修、安全計画作成等、支援の質の向上や安全管理・危機管理の意識を持つことができています。          | 施設内の各委員会では研修を企画・開催したり、外部講師を招いてのBCP研修、専門機関でのペアレントトレーニングや支援に関する研修等、毎年受講できているものが多い。各職員、研修の情報収集にも努めている。                                            | 受講した研修を日々の支援や業務に活かせるよう、振り返りや見直しを行っていく。引き続き、資質向上につながる研修の情報収集に努め、様々な知識・経験を深めていきたい。 |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                                                           | 事業所として考えている課題の要因等                                                                               | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                                                                        |
|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会の不足、事業所の行事への招待、自立支援協議会への参加が出来ていない等、地域との交流の不足。                       | 利用児童の学校の友達との関係性であったり、保護者の意向等から開催が難しいと考えられる。地域の施設との連携も不足している。                                    | 今後児童や保護者の意向の変化に応じて、検討していく。地域の施設との連携を図り、自立支援協議会の開催予定等、情報収集をする。                                               |
| 2 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援、家族に対して家族支援プログラムや家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等、家族支援の不足。 | 保護者同士の交流については、希望もあれば特に望まないご家庭もある。事業所外での家族やきょうだい向けのイベントの案内は行っている。                                | 今後、ご家族それぞれの要望の変化に応じて、希望に応じた対応を検討していく。イベントの案内は引き続き行っていく。                                                     |
| 3 | 就学前に利用していた園や施設との相互理解、学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合の支援内容等の情報提供等、移行支援に関することの不足。               | 就学前で利用開始前のやり取りは、ご家族か相談員との情報共有が多くなるので、直接園とのやり取りをする機会がない。卒業後に関しても、相談員とのやりとりで近況報告等はあるが、情報提供の機会はない。 | 今後新しく利用する方は、なるべく就学前の状況の相互理解ができるよう、園とも連絡を取っていく。また、卒業を控えている子どもたちも、安心して就労・自立に向かえるよう、計画にも移行支援の内容を盛り込みながら支援していく。 |

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名 児童デイサービス 七彩ぶらす

公表日 令和8年 2月 27日

|         |   | チェック項目                                                                                | はい | いいえ | 工夫している点                                                                                | 課題や改善すべき点                                                                      |
|---------|---|---------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                          | 7  | 1   | 場所を考えて声掛けしている。                                                                         | 人数や遊びによっては狭いと感じることがある。                                                         |
|         | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                       | 7  | 1   | 職員が共有して声を掛け合っている。                                                                      | 土曜・祝日の職員の昼休憩はもっと工夫したり事前に決めて話し合いが必要だと思う。一対一の児童がいるため、時々不足している。送迎が回る＝現場が足りる、ではない。 |
|         | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 3  | 5   | ドアを取り、違う部屋にいても状況がわかるようになっている。声掛けや、目で見てわかる注意書きをすることで、本人の気を付けようとする意識を育てている。マークなどで表示している。 | 段差が少し気になる。                                                                     |
|         | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | 8  |     | 物が常に出ていない状態で、広い空間を維持している。静養室のカーペットを新調した。日々掃除している。子どもの過ごし方に合わせ、声を掛け合い工夫している。            | 今後も工夫していく。                                                                     |
|         | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                            | 6  | 2   | カーテンなどを利用して、個別に部屋を使うよう工夫している。必要に応じて空間を分けている。クールダウンで静養室や廊下を使っている。                       | 個別の空間を増やしたい。                                                                   |
| 業       | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                        | 5  | 3   | 会議を月1で開き、共有、意見交換をしている。結果にならなくても、会議で取り組みが出来ている。                                         | 一部の職員のみで話が進んでいることがある。会話のみだと忘れることが多いので、各自のメモ書きや、適切な議事録の見返しが必要。                  |
|         | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | 8  |     | 毎年、アンケート集計後の話し合いを行っている。                                                                | 今後も継続したい。                                                                      |



|             |    |                                                                                                                                                      |   |   |                                                                         |                                                                    |
|-------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 務<br>改<br>善 | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | 8 |   | 会議で、日々の支援や業務で気づいたことの話をしている。                                             | 今後も遠慮せず話してほしい。                                                     |
|             | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     | 2 | 6 | 系列施設の職員から助言をもらうこともある。                                                   | 適切な評価を受け、業務改善につなげていく。                                              |
|             | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | 8 |   | 支援の質の向上につながるもの、委員会の研修等受けている。                                            | 研修にもっと参加したい。<br>受けたことのない職員も受けられるようにしたい。                            |
|             | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | 8 |   | 事業所に合った内容で作成している。                                                       | 都度見直し、公表していく。                                                      |
|             | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | 8 |   | 調査表でニーズを把握している。                                                         | より丁寧に分析できるよう、面談等も検討していく。                                           |
|             | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | 8 |   | 会議の場で話し合うよう心掛けている。                                                      | 職員の共通理解や、こどもの最善の利益を考慮した検討ができるよう話し合いたい。                             |
|             | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | 7 | 1 | 計画の共有・計画に沿った支援ができるよう努力している。                                             | 会議等で共有はしているが、支援につながっていない場面がある。共有したからには支援方法を変えて、計画に沿ったものにしていく必要がある。 |
|             | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | 6 | 2 | 療育センターでの検査結果等も参考にしている。                                                  | ツールを使ったフォーマルなものは行っていない。<br>適切なアセスメントを行っていく。                        |
|             | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 6 | 2 |                                                                         | 本人支援、家族支援は実際に行えているが、移行支援・地域支援・地域連携は不足している。<br>具体的に考えていく。           |
|             | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | 7 | 1 | 出来そうなことに挑戦したりと、案を出して取り組んでいる。職員間で時間のある時に、人数や場所に合わせたルール設定、活動の進め方等話し合っている。 | 細かく情報共有しながら立案していく。                                                 |

|    |                                                                 |   |   |                                                                                                                                    |                                                                                  |
|----|-----------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                        | 8 |   | 新しいゲームや活動を取り入れるようにしている。「昨日はこれをやったから…」「先週はこうだったから…」と、似たものが続かないよう工夫している。子ども達からのリクエストにもある程度答えるようにしている。やってみて問題があった際の話の共有もして、改善につなげている。 | 情報収集しながら新しいものを取り入れ、様々な経験ができるような活動プログラムを考える。                                      |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。       | 8 |   | 子ども達のその日の気持ちを聞いて、職員間で共有し、無理なく対応できている。                                                                                              | 子どもの状況に合わせた支援を行っていく。                                                             |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 6 | 2 | 長期休みや送迎時間によって出来ない日もあるが、昼礼はなるべくやっている。                                                                                               | もう少し連携が必要。<br>細かい役割分担を予めすることはないが、その場その場の声掛けで出来ることもあれば、連携不足もある。<br>確実に伝達できるよう努める。 |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。          | 6 | 2 | その日あったことや新たに配慮すべきことや改善点等、気づいたことを気軽に話して共有出来ている。トラブル、忘れ物、体調不良、保護者からの相談など、特に重要なことは共有するようにしている。残った職員で話し合ったことも、次の日の申し送りで話している。          | もう少し振り返りが必要。<br>職員の勤務形態によって全員そろうことは少ないので、必ず出来てはいない。                              |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                          | 7 | 1 | 改善につなげることはできている。なるべく詳しく書くようにしている。<br>そばにいてかかわっていた人が記録をかけるように、声掛けや分担が必要。                                                            | 大まかな記録はできているが、問題が起きた時にかかわった職員じゃないとわからなくて書けない・書いていない時がある。もう少し必要。                  |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。           | 8 |   | 会議で気になる児童のことを話し合えている。                                                                                                              | もう少し必要。職員間で共有しながら行っていく。                                                          |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。                   | 6 | 2 | 地域交流としてはこれから、それ以外は行っている。                                                                                                           | もう少し必要。意識して組み合わせて支援していく。                                                         |



|              |    |                                                                         |   |   |                                                                       |                                         |
|--------------|----|-------------------------------------------------------------------------|---|---|-----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
|              | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                    | 7 | 1 | 活動や食事等、自己選択・決定の場面を設けている。                                              | 選択・決定の力を育てられるような工夫をしていく。もう少し必要。         |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                | 8 |   | 主に児発管が参加している。                                                         | 職員間で情報共有しながら、かかわっている職員が参加していく。          |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。              | 2 | 6 | 学校との連携に努めている。                                                         | 様々な機関と連携できるよう努める。                       |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 8 |   | 年々、予定表をもらえる学校が増えている。トラブルや様子の変化等も情報交換できるところが多い。                        | 引き続き連携していく。                             |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                | 2 | 6 | 相談支援はできている。                                                           | 必要に応じて園とも連携していく。                        |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。        | 3 | 5 | 相談員を通しての情報提供は行っている。                                                   | 必要に応じて卒業後のフォローも行う。                      |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                 | 1 | 7 |                                                                       | 支援機関対象の年間講座等、興味はある。                     |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                  |   | 8 | 偶然的交流はある。公園等では一緒に遊ぶこともある。                                             | 土崎七彩と交流したい。<br>様々な背景があり難しいが、要望に応じて検討する。 |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                 | 2 | 6 |                                                                       | 自分ではできていない。開催の情報を収集し、参加していく。            |
|              | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                        | 8 |   | 様子だけでなく、課題について支援方法を試しながら情報共有している。送迎時に施設での様子を伝え、成長が見られた姿等を共有するようにしている。 | 今後も細かく伝達しあえるよう心掛ける。                     |

|                                      |    |                                                                                            |   |   |                                                        |                         |
|--------------------------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|--------------------------------------------------------|-------------------------|
|                                      | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | 8 |   | 情報提供を行っている。施設に届いた資料等を保護者が自由に手に取れるようにしている。（玄関に）         | 研修の情報提供をしていく。           |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                       | 7 | 1 | その都度行っている。                                             | わかりやすい丁寧な説明を心がける。       |
|                                      | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | 8 |   | 保護者との面談はないが、電話等で話している。                                 | 子どもの意向確認は不足している。        |
|                                      | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | 8 |   | 丁寧には出来ていないかもしれないが、説明は行うようにしている。                        | 渡す際に丁寧な説明を心がける。         |
|                                      | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                              | 7 | 1 | 送迎の際に話した内容は共有するようにしている。管理者に報告している。相談された際、対応できるようにしている。 | 丁寧に対応していく。              |
|                                      | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 1 | 7 | きょうだいに声をかける等している。                                      | 必要に応じて検討する。             |
|                                      | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 8 |   | 速やかに対応するようにしている。                                       | 迅速かつ適切な対応を心がける。         |
|                                      | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 7 | 1 | ホームページを作成し、施設の情報を発信している。おたよりやホームページでの情報発信ができています。      | 今後も通信やホームページで情報発信をしていく。 |
|                                      | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 8 |   |                                                        | 今後も気を付けていく。             |
|                                      | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 8 |   | 一人一人の発達に応じたやり方で、意思の疎通を図っている。子供の目線に立って話している。            | もう少し必要。今後も工夫していく。       |

|         |    |                                                                                  |   |   |                                                                           |                                         |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------|---|---|---------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
|         | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                            |   | 8 | 他の地域のイベントには参加している。                                                        | 地域との交流は出来ていない。必要に応じて検討する。               |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。  | 7 | 1 | 訓練は実施している。                                                                | 家族への説明が出来ていない。もう少し必要。今後も様々な想定の実施を行う。    |
|         | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                        | 8 |   | 研修を行い、必要な備え等を確認したり、対策を考えたりしている。                                           | もう少し必要。委員会等で検討し共有する。                    |
|         | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                              | 7 | 1 | 職員で共有し、声を掛け合って気を付けている。リストを作り、すぐに見られるところに置いている。服薬の内容に変更があった際は状態の変化に留意している。 | その都度確認を行っていく。                           |
|         | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                           | 5 | 3 | 現在、アレルギーの子はいない。                                                           | もう少し必要。アレルギーのある児童の利用があれば対応していく。         |
|         | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                     | 8 |   |                                                                           | もう少し必要。委員会等で検討し共有する。                    |
|         | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                        | 4 | 4 |                                                                           | 家族への周知が出来ていない。委員会等で検討し共有する。             |
|         | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                          | 7 | 1 | その都度共有している。                                                               | その都度共有して改善につなげる。                        |
|         | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                             | 8 |   | 年1回、研修を受けている。                                                             | 委員会等で検討し共有する。                           |
|         | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 4 | 4 | 年1回、研修を受けている。                                                             | 今現在、身体拘束を必要とする利用者がいない。<br>委員会等で検討し共有する。 |



公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービス七彩ぶらす

公表日 令和 8年 2月 27日

利用児童数

22

回収数

15

|                 |   | チェック項目                                                                                       | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応                                  |
|-----------------|---|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|-----|---------------------------------------------|
| 環境・<br>体制<br>整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                               | 11 | 4             |     |       |     | 子どもたちの安全性を考え、環境を工夫してスペース確保に努めます。            |
|                 | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                          | 13 | 1             |     | 1     |     | 今後も適切な人数配置数になるよう努めます。                       |
|                 | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 11 |               |     | 4     |     | それぞれの特性に応じて快適に過ごせる環境づくりをしていきます。             |
|                 | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                              | 15 |               |     |       |     | 日々の清掃、備品整備等、都度確実に行います。活動内容に合わせて空間整備をしていきます。 |
| 適切              | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                             | 15 |               |     |       |     | 今後も様々な研修や、日々の支援を通して、専門性を深められるよう努めます。        |
|                 | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                 | 13 |               |     | 2     |     | 定期的に振り返り、見直ししながら支援してまいります。                  |
|                 | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                  | 15 |               |     |       |     | 今後も児童や保護者のニーズを適切に分析しながら計画を作成します。            |

|                                      |    |                                                                                                                                     |    |   |   |   |                              |                                                     |
|--------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|---|------------------------------|-----------------------------------------------------|
| な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供           | 8  | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 14 | 1 |   |   |                              | 今後も具体的な内容を設定していきます。                                 |
|                                      | 9  | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                                    | 14 |   |   | 1 |                              | 今後も計画に沿った支援を心がけます。                                  |
|                                      | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                                 | 13 | 1 |   | 1 |                              | 職員間で日々話し合いながら、様々なプログラムを提供していきます。                    |
|                                      | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                                            | 3  | 3 | 2 | 7 | 児童クラブ・児童館との交流はない。            | 地域の公園で偶然に交流が生まれたこともあります。今後交流の希望が増えれば機会を設けることも検討します。 |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                                     | 15 |   |   |   |                              | 今後も丁寧な説明を心がけます。                                     |
|                                      | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                               | 15 |   |   |   |                              | 保護者や児童にわかりやすい説明を心がけます。                              |
|                                      | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                                | 4  | 2 | 5 | 4 |                              | 風除室に、研修のチラシを設置しています。ご家族に参考になるような研修会があれば、情報提供をします。   |
|                                      | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。                                                                                | 15 |   |   |   |                              | 日頃から共通理解のもと支援ができるよう、口頭や連絡帳にてコミュニケーションをとっていきます。      |
|                                      | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                                     | 11 | 2 | 2 |   |                              | 定期的にゆっくり話す機会を設けられるよう努めます。                           |
|                                      | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                         | 14 | 1 |   |   |                              | 児童や保護者に寄り添い、親身になって考えながら支援することを心がけます。                |
|                                      | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。          | 2  | 2 | 6 | 5 | イベント時に、兄弟にもお菓子などをいただけてありがたい。 | 希望に応じて保護者参加のイベントを検討します。今後も、きょうだい支援につながるよう行事等を工夫します。 |

|         |    |                                                                                                      |    |   |   |   |                                                 |                                                       |
|---------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|---|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
|         | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 13 | 1 |   | 1 |                                                 | 相談や申し入れに迅速・適切に対応できるよう努めます。いつでも相談していただける体制を周知していきます。   |
|         | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                              | 14 | 1 |   |   |                                                 | 口頭や連絡帳、電話連絡等、その都度伝達方法を配慮していきます。                       |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。                           | 14 | 1 |   |   |                                                 | 月1回発行の通信、ホームページの定期的な更新で発信しています。今後も継続します。              |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                           | 15 |   |   |   |                                                 | 今後も十分配慮していきます。                                        |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 12 |   | 1 | 2 |                                                 | 様々な状況を想定しながら訓練を行います。                                  |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                         | 13 | 1 | 1 |   |                                                 | 様々な災害に備え訓練を行います。                                      |
|         | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 14 |   | 1 |   |                                                 | 安全に配慮しながら支援を行ってまいります。                                 |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 14 |   | 1 |   |                                                 | 事故やけがのないよう十分配慮します。発生した場合も、丁寧かつ速やかな対応を心がけます。           |
| 満足度     | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。                                                                                 | 15 |   |   |   | 職員のみなさんととても話やすく、やさしいと子どもが言っていた。                 | 安心感を持ち続けてもらえるよう支援します。                                 |
|         | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。                                                                                   | 14 | 1 |   |   | 毎週通所を楽しみにしている様子はです。                             | 楽しい気持ちが続けられるよう、様々な工夫をしています。                           |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                                     | 14 | 1 |   |   | 特定の職員が他の子に私物をあげていて、帰宅後「ずるい」と言っていた。偏った支援でないかと思う。 | 今後も様々なニーズに応じた支援を心がけます。偏り等のないよう、職員間で共通認識しながら支援してまいります。 |